



2020年11月24日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 石井 雅之
(TEL. 03-5210-3061)

<マザーズ> 投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○ 開催状況

開催日時 2020年11月24日 13:30~14:30
開催方法 対面による実開催
開催場所 東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル2階
説明会資料名 第20期(2021年3月期)第2四半期 決算説明会資料

【添付資料】

投資説明会において使用した資料

以上

株式会社フーバーブレイン

第20期（2021年3月期）
第2四半期

決算説明会資料

2020年11月24日（火）



本日のアジェンダ

- 1 当上半期決算の概要
- 2 取り組みと成長戦略

1. 当上半期決算の概要

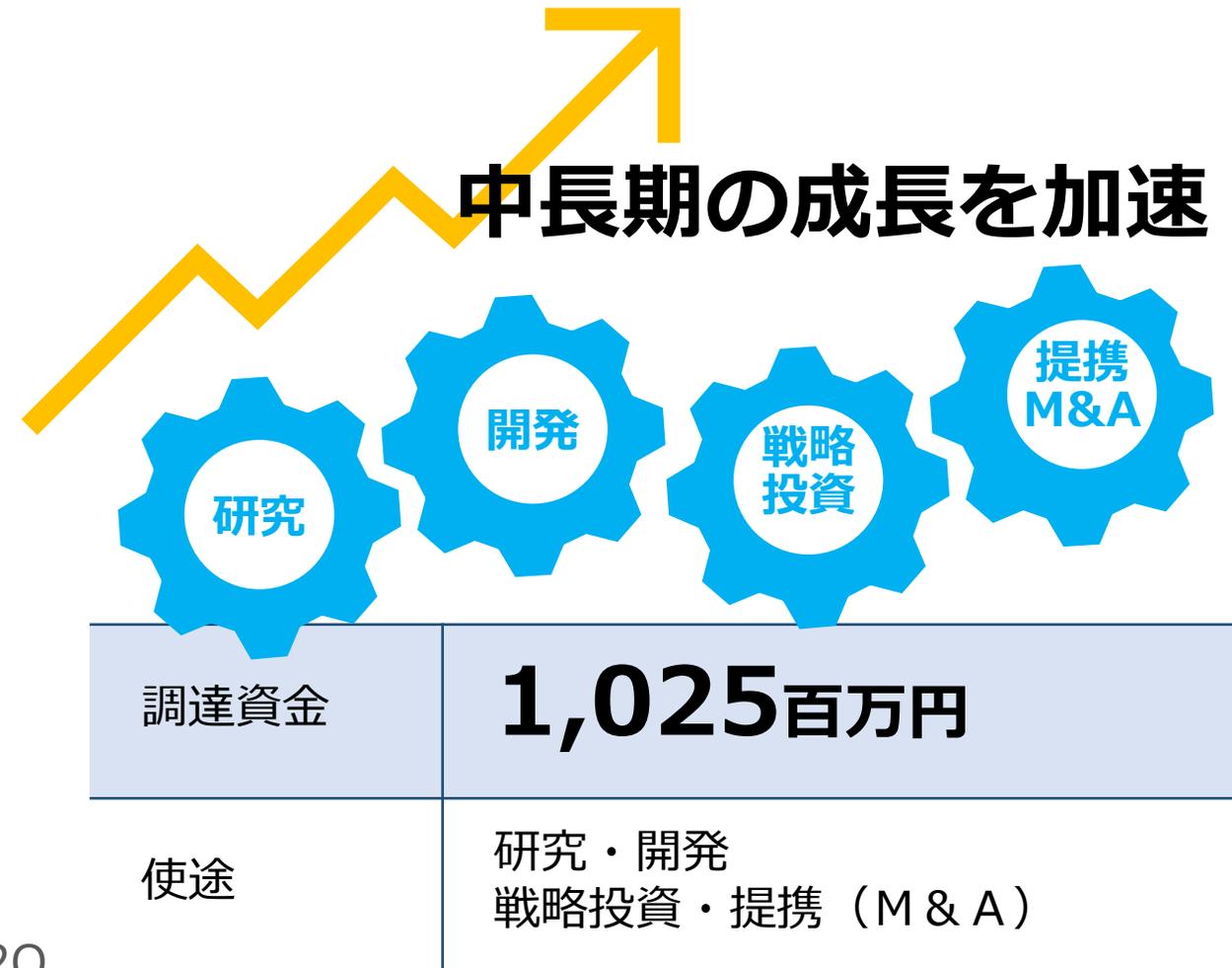
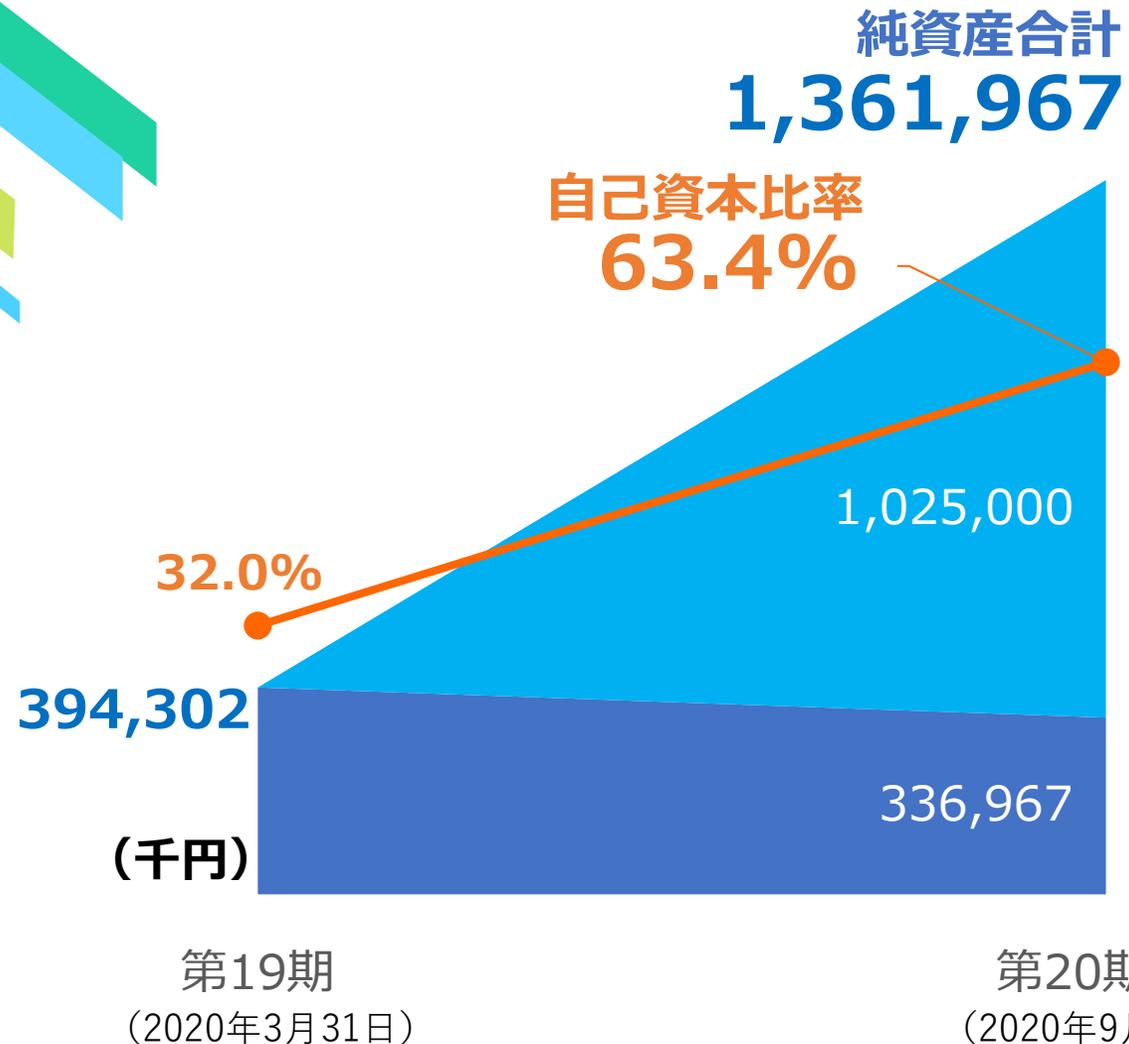


財政状態の概要（B/S状況）

(単位：千円)	第19期 (2020年3月31日)	第20期2Q (2020年9月30日)	増減率	主な内訳
資産の部				
流動資産合計	812,377	1,786,951	120.0%	総資産 2,133百万円 のうち 現預金が 1,601百万円 (前期末比： 979百万円増)
固定資産合計	352,305	346,260	▲1.7%	
資産合計	1,164,683	2,133,212	83.2%	
負債の部				
流動負債合計	348,329	327,485	▲6.0%	総負債 771百万円 のうち 前受金及び長期前受金： 536百万円 (前期末比： 9百万円増)
固定負債合計	422,051	443,759	5.1%	
負債合計	770,380	771,244	0.1%	借入金： 50百万円
純資産の部				
純資産合計	394,302	1,361,967	245.4%	
負債純資産合計	1,164,683	2,133,212	83.2%	
自己資本比率	32.0%	63.4%		

財務ハイライト [増資による純資産比率の向上]

2020年6月5日に新株予約権の全ての行使が完了し、下記資金調達が完了いたしました。



経営成績の概要 (P/L状況)

	第19期2Q (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	第20期2Q (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減
売上高	475,381	547,253	71,871
売上原価	227,192	267,004	39,811
売上総利益	248,188	280,248	32,059
販売費及び一般管理費	300,721	326,555	25,833
営業損益	▲52,533	▲46,306	6,226
営業外収益及び費用	▲124	▲18,610	-
経常損益	▲52,658	▲64,917	▲12,258
特別利益及び損失	-	22,858	-
税引前四半期純損益	▲52,658	▲42,058	10,599
法人税等合計	3,321	3,284	-
四半期純損益	▲55,980	▲45,342	10,637

アンチマルウェア及び業務管理
関連製品の売上高が増加し、
前年同期比15.1%増

第11回新株予約権の全量行使に
伴う株式交付費：
20,106千円計上

投資有価証券売却益：
22,651千円計上

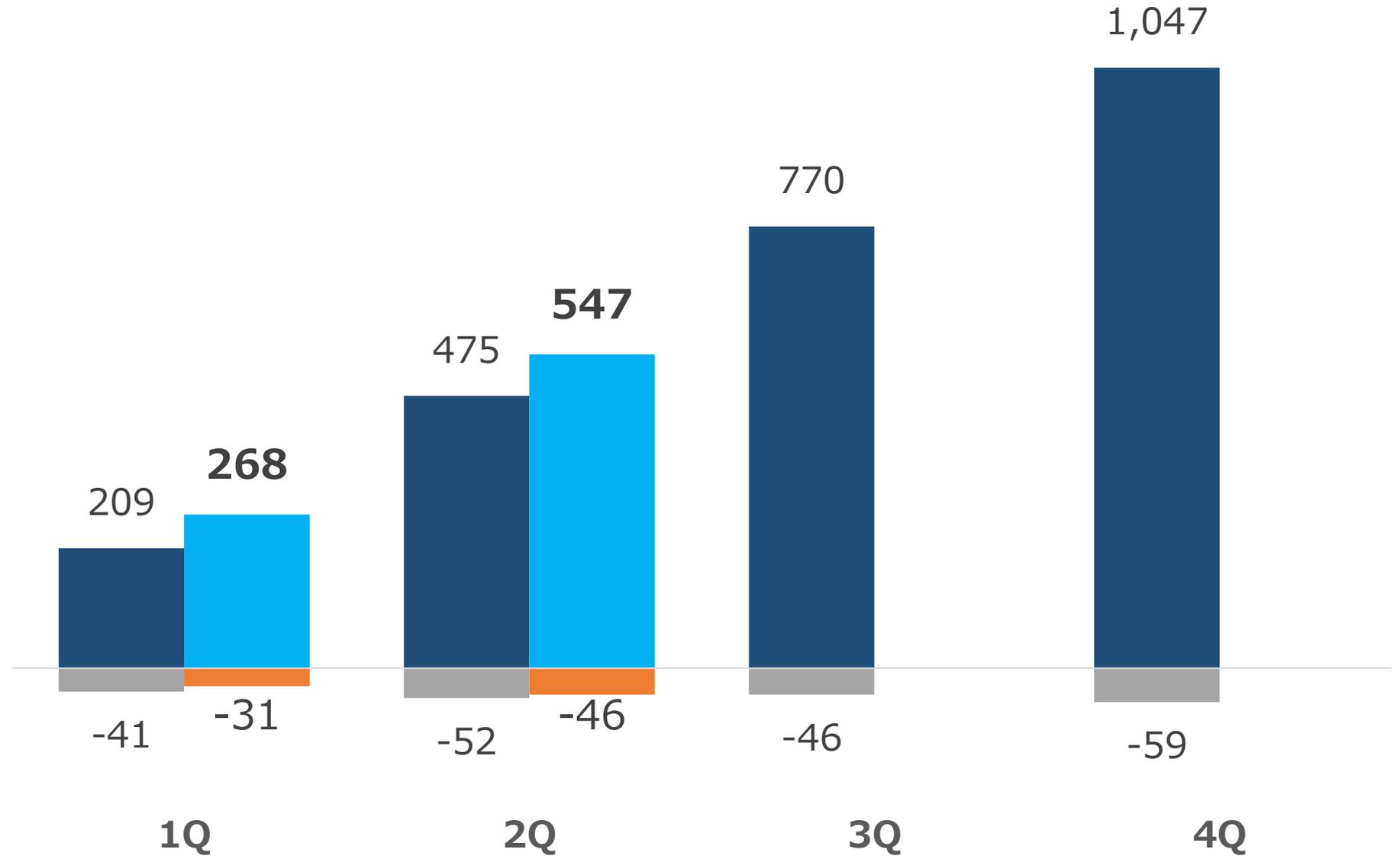
損益ハイライト

売上高は前年同期比71百万円（15.1%）増



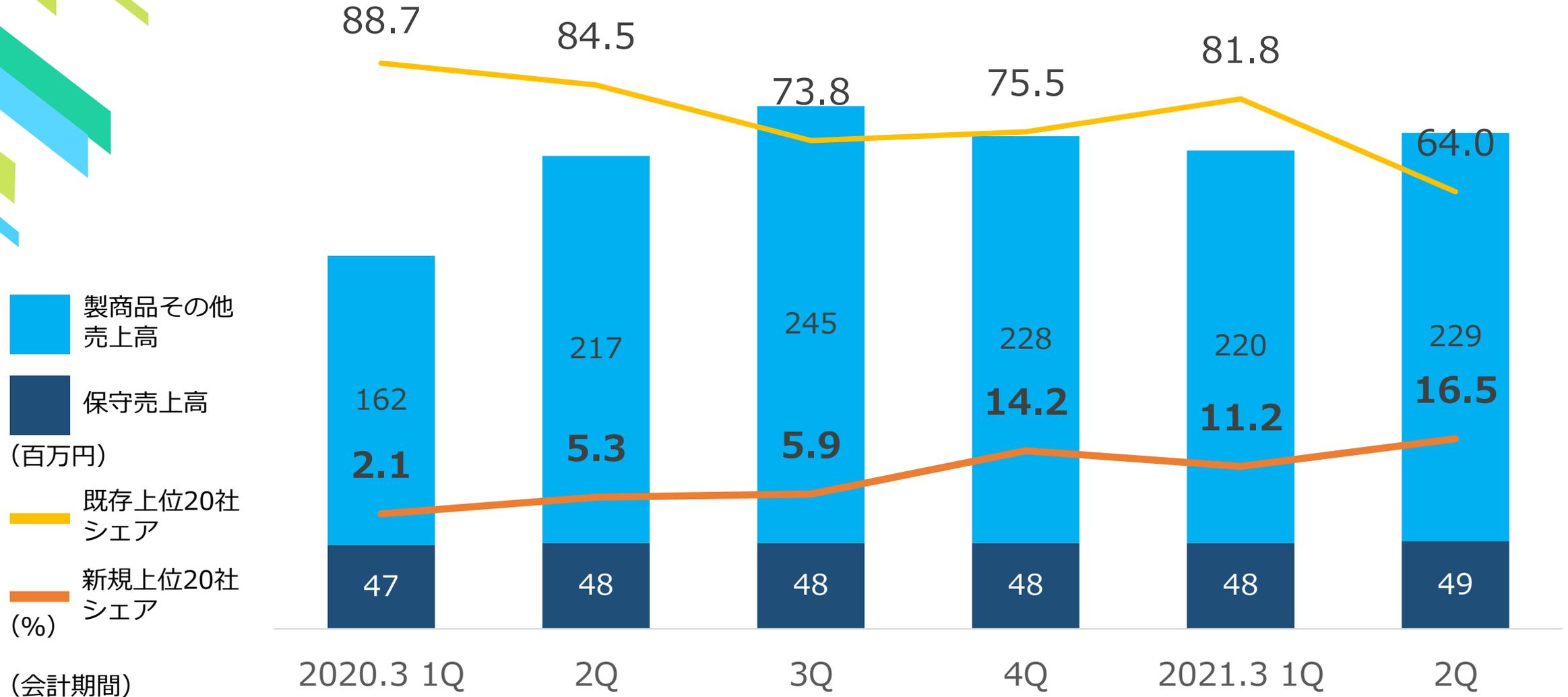
(百万円)

(累計期間)



売上高構成の変化

新規販売代理店が売上高増加を牽引



既存販売代理店と新規販売代理店の上位20社の割合は、製商品その他売上高に対する割合

当社2020年11月20日付公表

「株式会社大塚商会との購買基本契約締結に関するお知らせ」



2020年11月20日

各位

会社名 株式会社フーバブレイン
代表者名 代表取締役社長 奥水 英行
(コード: 3927 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 石井 雅之
(TEL. 03-5210-3061)

株式会社大塚商会との購買基本契約締結に関するお知らせ

当社は、株式会社大塚商会（以下、「大塚商会」という。）との間で当社の製商品の販売業務に係る購買基本契約（以下、「購買契約」という。）を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 購買契約締結までの経緯及び今後の取り組み
当社は、大塚商会に対して、2020年6月より、当社製商品の販売を都度受発注契約により行っておりましたが、当該製商品の品質及び販売実績が認められたことにより、この度、購買契約を締結いたしました。なお、今後は当社及び大塚商会間でマーケティング計画及び販売計画を策定し、定期的に販売会議を行って、当社製商品の拡販に努めてまいります。

2. 取引契約締結先の概要

① 名称	株式会社大塚商会
② 所在地	東京都千代田区飯田橋二丁目18番4号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大塚 裕司
④ 事業内容	システムインテグレーション事業/コンピューター、複合機、通信機器、ソフトウェアの販売および受託ソフトの開発など サービス&サポート事業/サブライ供給、保守、教育支援など
⑤ 資本金	103億円
⑥ 設立年月	1961年12月
⑦ 従業員数	7,272名 (2019年12月31日時点)

以上

以下、一部抜粋

「当社は大塚商会に対して、2020年6月より、当社製商品の販売を都度受発注契約により行っておりましたが、当該製商品の品質及び販売実績が認められたことにより、この度、購買契約を締結いたしました。」

		前期	当期	増減額	増減率
新規戦略的開拓 販売代理店群	1Q会計期間	3,325	22,706	19,381	582.9%
	2Q会計期間	6,076	36,519	30,443	501.0%
	2020年10月	1,111	18,282	17,170	1544.4%

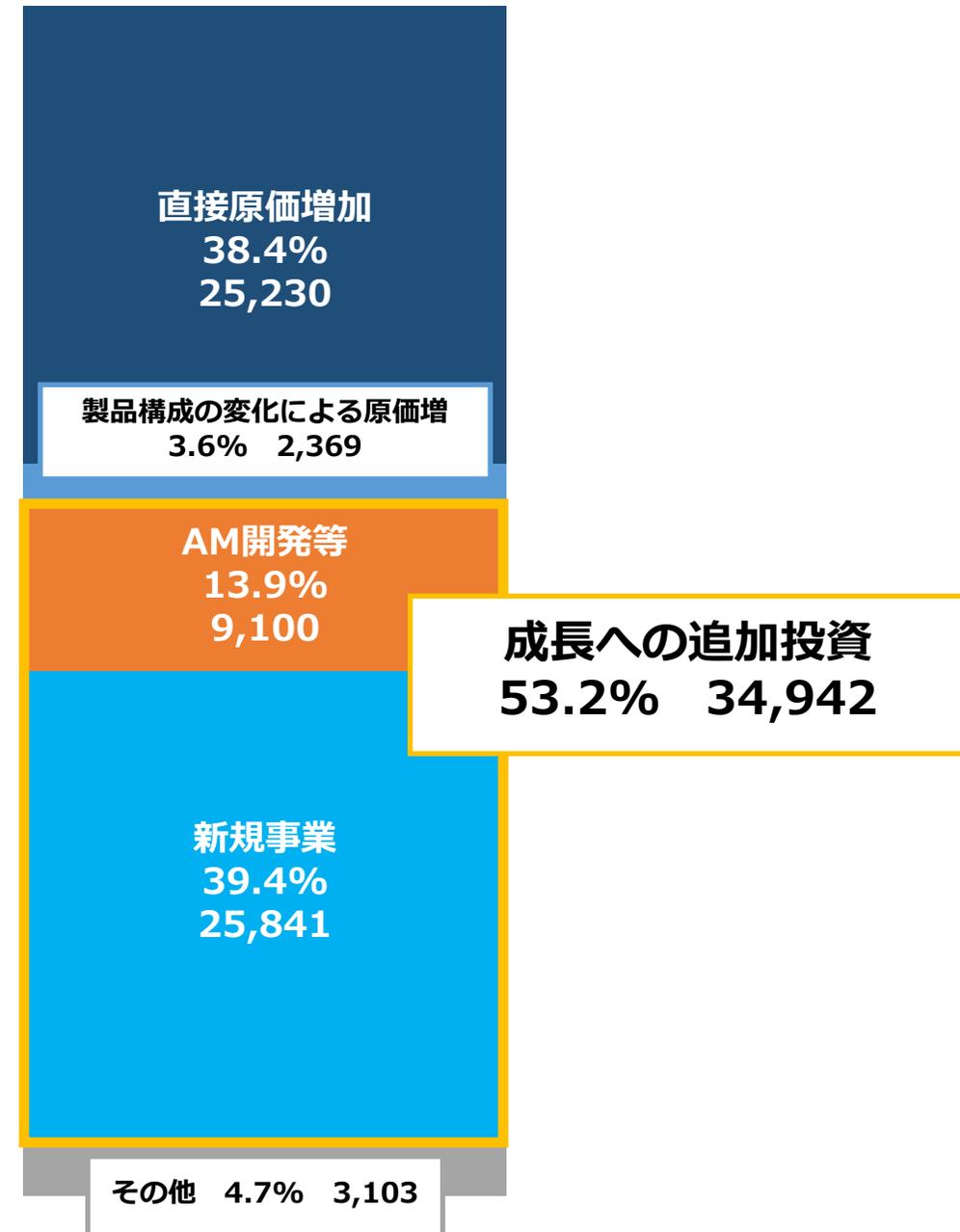
※当該数値は、速報値を使用しており、会計監査人の監査を受けておらず、今後修正する可能性があります。

コストハイライト

(単位：千円)	第19期2Q	第20期2Q	増減
売上高	475,381	547,253	71,871
売上原価	227,192	267,004	39,811
売上総利益	248,188	280,248	32,059
販売費及び一般管理費	300,721	326,555	25,833
営業損益	▲52,533	▲46,306	6,226

コスト増加の主要因は、成長のための追加投資。

増加分65,645千円内訳
(前期比12%増)



2. 取り組みと成長戦略





日本国内2社目のディストリビューターとして、「Cato Cloud」の提供を開始

ネットワークとセキュリティをクラウド統合した世界初のSASE（サシー）プラットフォーム「Cato Cloud（ケイトクラウド）」を提供

クラウド

セキュリティ強化

セキュリティ及びネットワーク領域の緊密な連携

CTC顧客企業に対するネットワークのセキュリティ構築の設計、役務・サポートの提供

ネットワーク

セキュリティオペレーション

テレワーク推進

総合的なセキュリティサービスの提供とセキュリティレベルの高いテレワーク環境の構築支援

セキュリティソリューションとオペレーションのノウハウを連携してサービス提供を強化



ネットワークセキュリティ事業の強化

HR製品の強化

人財投資の収益性
(Human Capital ROI)
向上のための
業務可視化ソフトウェア

Eye^{24/7} Work Smart Product Vision

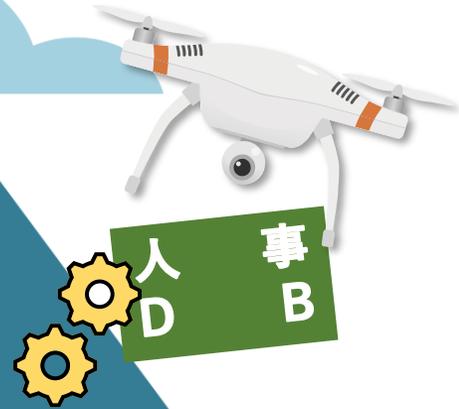


PC操作ログを
労務管理
生産性向上へ活用

AIによるアラート・アドバイス提供

BIによる柔軟な分析

AI等アルゴリズム
を利用した日報



H R
human resources

会社全体の 労務・資産状況・漏えいリスクを ダッシュボード1画面に集約 自動分析

社内IT業務レポート

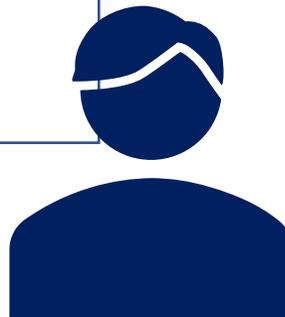
集計月 2019/05



No.	項目	評価	問題内容
1	作業時間	⚠️	60%の人が作業時間が勤務時間の半分以下です。
2	コスト管理	✅	コスト管理が良好です。
3	セキュリティ対策	✅	セキュリティ対策が良好です。
4	禁止ソフト起動	⚠️	禁止ソフトを3回起動しています。
5	USBへコピー状況	⚠️	USBデバイスへの持出し率が26%です。

リスクを見える化

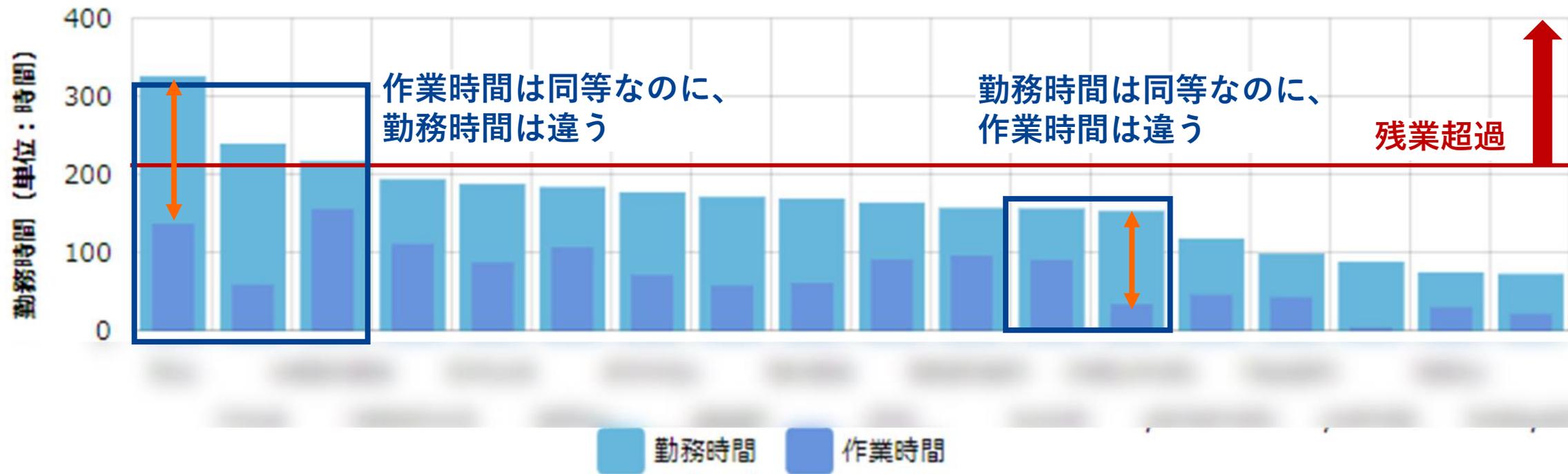
経営者・組織長・総務
(労務・業務把握)



なぜ？

総務の田中さんは、
どんな業務をしているか？

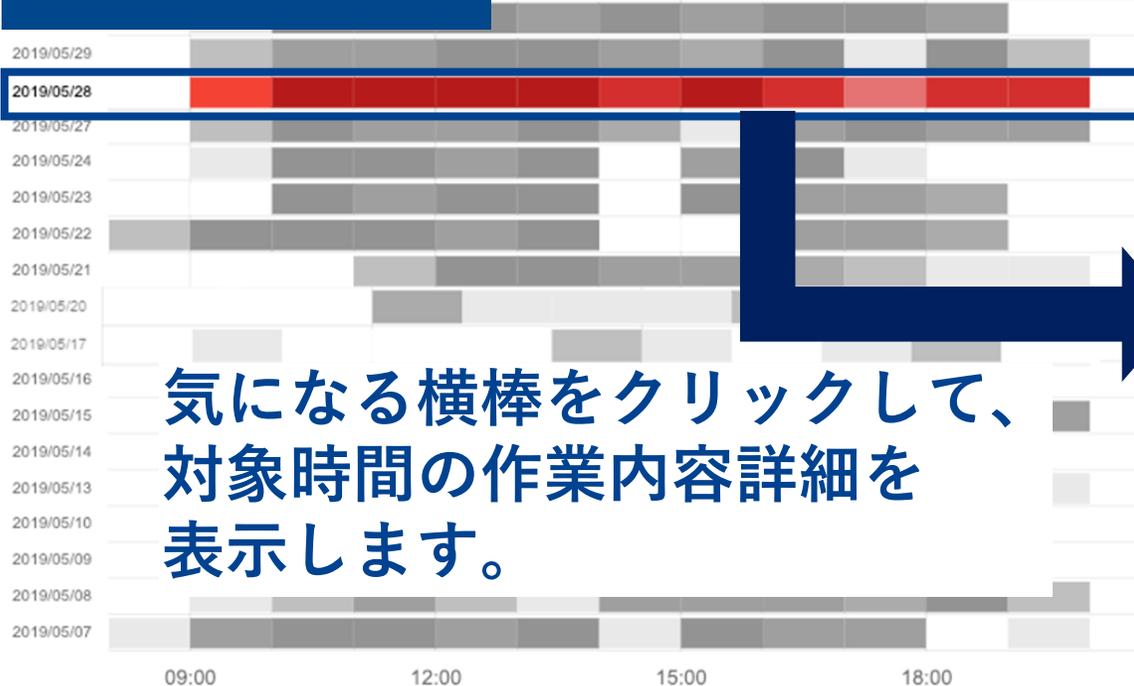
就業時間分析



経営者・組織長・総務
(労務・業務把握)

さらに、1クリックで
田中さんの作業内容を見せる

作業内容分析

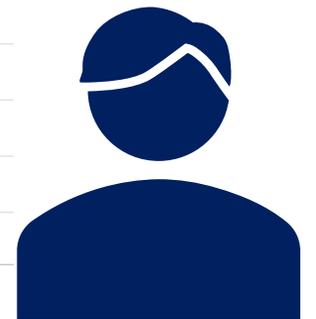


気になる横棒をクリックして、
対象時間の作業内容詳細を
表示します。

2019/09/13 10:01:32	: 受信トレイ - yhosoda@fuva-brain.co.jp - Fuva Brain Limited メール - Google Chrome
2019/09/13 10:02:33	: Microsoft Excel - 発注リスト.xlsx
2019/09/13 10:03:33	: Microsoft Excel - 発注リスト.xlsx
2019/09/13 10:04:33	: no_encrypt
2019/09/13 10:05:34	: Microsoft Excel - 在庫明細201908.xlsx
2019/09/13 10:07:34	: Microsoft Excel
2019/09/13 10:08:35	: Microsoft Excel
2019/09/13 10:09:35	: Microsoft Excel
2019/09/13 10:10:35	: Microsoft Excel
2019/09/13 10:11:35	: Microsoft Excel
2019/09/13 10:12:35	: Microsoft Excel

業務負担が掛かっている。

業務改善により
生産性向上へ繋げる。



勤務状況、業務内容を 会社全体で分析

ダッシュボード一画面で課題が一目瞭然
クリック操作で掘り下げる

漏えいリスクを追跡

いつ誰が何をどうしたか

組織単位に分析



制御・監視



離れた場所でもリアルタイムに見える化

個人単位に分析

事前把握



■ 管理者

Product Vision

to the next stage



- 人財投資の収益性
(Human Capital ROI)
向上のための
業務可視化ソフトウェア
- Work visualization
software for human
capital ROI improvement

2大経営資源「カネ」・「ヒト」の費消に対する経営分析は、全く状況が違う！
「時間を使う」ことに対する分析は、現在、皆無に等しい。



カネ（お金）

予算と稟議で会社として厳格に管理
個々の支出毎に、仕訳として細かく内容を記帳
客観データである月次決算・日次決算をもとに、経営企画・マネジメントが随時分析
時系列比較 予算実績比較 他社比較 製品別収益比較 部門別収益性比較

経営資源の費消の現状把握

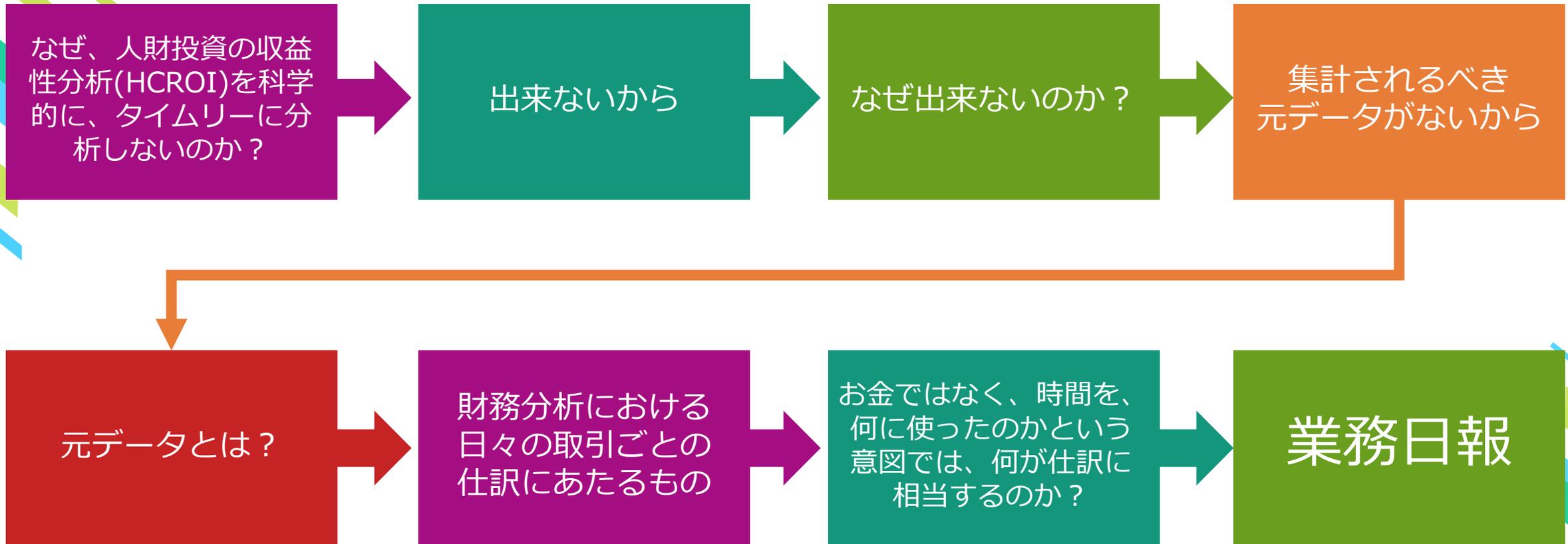
事前統制
事後記録
成果(ROI)分析
分析手法



ヒト（時間）

主として本人・上長任せ
時間のみを労務管理 内容の記録なし
主として主観をもとに賞与・昇給時に年1-2回程度の査定
元データが少なすぎて、 時系列・他社比較・職務別・部門別などの科学的分析がされない

人財投資の収益性分析(HCROI)に不可欠なものとは



業務日報をつけることが、科学的な人材投資に対する収益性分析 (HUMAN CAPITAL ROI)には不可欠

なぜ、いま、業務日報なのか？

働き方の変革

テレワーク、フレックスタイム、ジョブ型雇用

企業の課題

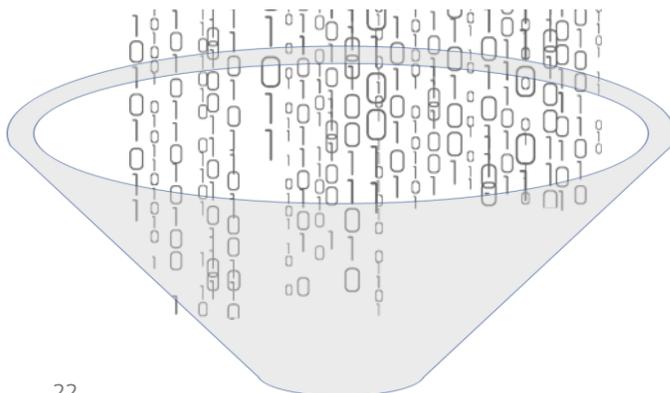
業務のブラックボックス化



成果主義の労働法による規制

IT技術で、**簡単に真実**を報告

情報トラッキング技術とAI等のアルゴリズムの活用より、業務日報作成が、より簡単に。
データに裏打ちされた真実の日報



見える化のニーズ

- 労働時間、業務内容の適正把握
- 客観的データによる働き方の明瞭化



Copyright © Fuva Brain Limited

IT技術で、
集計・分析が**簡単・柔軟に**

BIの活用により、収益性向上のために、元データを様々な切り口からフレキシブルに集計して、分析が可能に



AI等のアルゴリズムを利用した業務日報の生成

分類項目 = 分析軸

- ✓日時
- ✓得意先
- ✓製品名
- ✓業務内容 etc

B社	C製品	資料作成
----	----	----
A社	A製品	資料作成
✓ B社	B製品	✓ 資料作成
C社	✓ C製品	会議
D社	D製品	情報収集
E社	その他	研修
F社		品質チェック



情報収集



AI等のアルゴリズムによる
入力補助・自動化

手入力
コミュニケーション

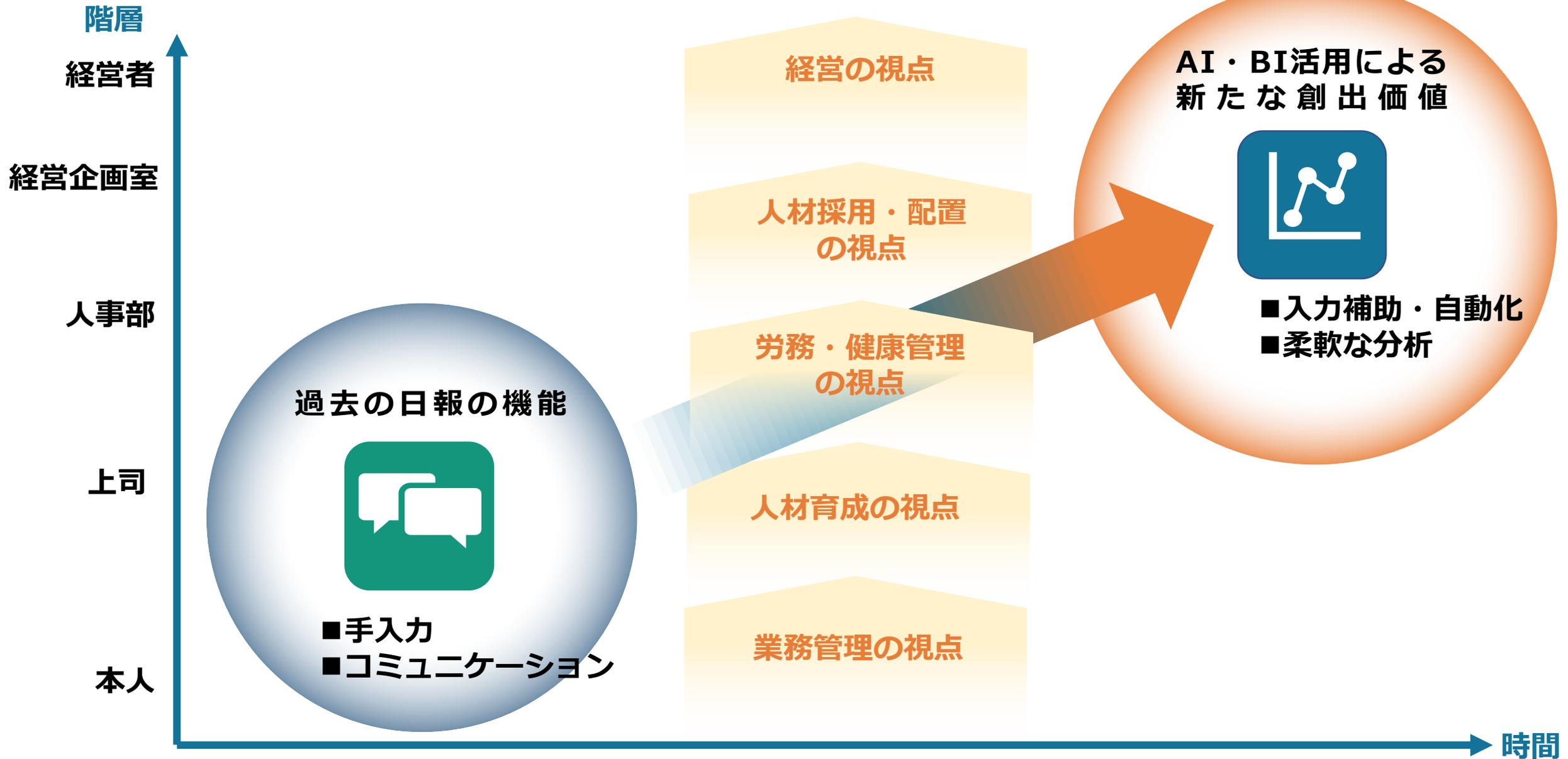
経営分析の分析範囲、分析軸
として抽出、分類する項目

業務内容を把握するための
具体的な情報

日報
コメント

- 新幹線日帰りで、本社より、名古屋にある代理店・A社の客先3社に同行しました。テレワークにおけるセキュリティ強化の重要性のプレゼンをしたところ、1社から至急具体的な提案……

日報による新たな価値の創出



Eye"247" Work Smartが実現する働き方分析

• AI等によるアルゴリズム
で日報の入力補助・自動化

• 日報機能上で、報告内容をきっかけとして、テレワーク・フレックスタイムでも、相互理解を促進

• 時系列比較、部門別比較、他社比較などについて、ユーザーレベルで様々な分析範囲、分析軸でドリルダウン・ドリルスルーができ、フレキシブルな分析が可能



• PC操作ログによる
1分単位で取得した
作業内容

• 勤怠システムと連動

• 業務時間分析
• 業務集中度分析
• 業務内容分析

• 年齢、勤続年数、評価、
給与水準などの別の人事
データベースと連携して
総合的にAIを活用

会社名 株式会社フーバーブレイン（2015年12月18日東証マザーズ上場 証券コード：3927）

代表者名 代表取締役社長 輿水 英行

設立日 2001年5月8日

資本金 796,631,200円（2020年9月30日現在）

所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート22階

従業員数 54名（2020年9月30日現在）

事業内容 サイバーセキュリティソリューションの提供
テレワーク環境の構築
生産性およびクオリティオブライフの向上支援

ご留意事項（免責条項）

- 本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 当社の実績に影響を与える事項の詳細な記載は「第19期（2020年3月期）有価証券報告書」の「事業等のリスク」にございますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与える要素は「事業等のリスク」に掲載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。
- 本資料、データの無断転載はご遠慮ください。

お問い合わせ先

株式会社フーバーブレイン 管理部 Tel. 03-5210-3061